

【取組番号】について

圏域の施策の方向性及び取組内容					
①	圏域観光の展開において、観光関連事業者、交通インフラ関係者及び行政同士が情報共有、意見交換及び協働等連携を実施する仕組の構築。	③	観光客のニーズや嗜好の把握と、得られた情報を圏域で共有し、多様な観光客毎に訴求する方法で情報発信を行うなど戦略的に活用する。また、SNS等を活用する際にはその機能・特性を活かし情報発信を行う。	⑤	県外・国外からの観光客復活に向けて、圏域内の観光資源とその安全・安心に関する情報発信を継続するとともに、その情報は高品質且つタイムリーなものとする。
②	観光資源の発掘・磨き上げ・PR及びこれら観光資源と連携したスタンプラリーやテーマ性を持たせた情報発信を包含し「面」としてマイクロツーリズムを展開する。	④	観光を軸とする「仙山交流」のネットワークを活用した取組を再開し交流人口・関係人口の拡大とともに、各市町村の特色ある他分野・異業種連携も視野に入れ観光資源の高付加価値化を図る。		

【仙台市】

事業名等	内容等	取組番号
事業名	観光関連事業者同士の連携促進	①
期間	令和元年度～	
事業概要	本市および公益財団法人仙台観光国際協会と仙台ホテル総支配人協議会、秋保温泉旅館組合、作並温泉旅館組合、宮城県タクシー協会仙台地区総支部の各団体とそれぞれ連携協定を締結。体験プログラム造成や情報発信、旅行者の受入環境の向上などを、官民一体となって推進するもの。	
令和6年度の取り組み予定	協定締結先との意見交換等により課題を把握するとともに、これまでの取り組みを踏まえた今後の方向性について検討を行う。	
事業名	交流人口ビジネス表彰【新規】	①
期間	H31年度～	
事業概要	交流人口の拡大につながるビジネス及びビジネスアイデアを募集し、秀でた内容について表彰を行う。また、ビジネスマッチングやアイデアの社会実装に向けて、受賞者と地域事業者の交流会を開催するもの。	
令和6年度の取り組み予定	第5回コンテストで受賞したビジネスの販路拡大およびビジネスアイデアの社会実装に向けて、地域の事業者等の参加者が受賞者と直接対話することができるマッチングイベント（兼シンポジウム）を8月23日（金）に開催する。	
事業名	インバウンド対応向上に向けた事業者支援	①
期間	R4年度～	
事業概要	新型コロナウイルス感染症収束後のインバウンド再開に対応すべく、事業者の販売機会の拡大及び市における海外からの潜在顧客の獲得、インバウンドの滞在中の満足度向上のため、人材育成及び受入環境整備、集客及びコンテンツ販売促進に向けた支援を行う。	
令和6年度の取り組み予定	観光農園と宿泊事業者を対象に支援を行う。ウェブサイト内に特設サイトを設けモデルコースを紹介したり、インフルエンサーを活用するほか、指差し会話帳や、現場スタッフ向けのインバウンド対応研修動画を製作するなど、今後の自走化にもつながる仕組みづくりを意識した支援を行う。	
事業名	インバウンド向け着地型旅行商品販売体制構築事業	①
期間	R4年度～	
事業概要	市内観光関連事業者が体験型観光コンテンツをメインとしたモデルコース設定や情報発信を実施するため、実態調査、マッチング機会の提供、ワークショップの開催及び各課題の抽出を行う。	
令和6年度の取り組み予定	OTA入門・インバウンド受けする写真等をテーマとした各種セミナーやワークショップ及び商談会の実施を予定しており、OTAで販売する上で事業者が抱えている不安や課題を洗い出し、コンテンツの選定や、モデルコースの設定、および情報発信等の支援を行う。また旅マエ・旅ナカでの販促として、旅行博や仙台空港、ホテルなどで配架できるリーフレットを制作する。	

事業名等	内容等	取組番号
事業名	仙台旅先体験コレクション（体験プログラム推進事業）	②
期間	平成31年度～	
事業概要	仙台市近郊の体験プログラムを1000本創出し、それらを集めたポータルサイト「仙台旅先体験コレクション」を開設。体験型観光の促進のため、デジタルプロモーション等を行うもの。	
令和6年度の取り組み予定	東北絆まつり期間にブース出展し体験事業者の販路拡大を支援した。また、イベント期間以外にも、JR仙台駅と連携し、駅たびコンシェルジュでの出張体験ブースの出店や、秋の行楽シーズンに合わせて仙台市中心部で20を超える体験事業者が出店するマルシェ形式のブース「仙台旅コレフェス'24秋博」を開催し、体験プログラムの利用促進につなげる。さらに、旅行会社向け商談会の場などに積極的に参加し、仙台ならではの体験プログラムの売り込みにより、本市の交流人口拡大に取り組む。	
事業名	ナイトコンテンツ創出補助金とポータルサイト「仙台夜時間」の運営	②
期間	令和4年度～	
事業概要	本市における宿泊数の増加及び観光消費の拡大に直接資するナイトコンテンツ（早朝・夜コンテンツ）の創出及び自走化を行う事業者の発掘・支援を、補助金の交付を通じて行うとともに、利用促進のため、安心・安全に楽しめるナイトコンテンツを集約・発信する専用ウェブサイト「仙台夜時間」の運営を行うもの。	
令和6年度の取り組み予定	さらなるサイトの利用促進のため、仙台圏域のナイトコンテンツについても幅広く掲載をしていくとともに、充実させたサイトの認知度拡大のため、WEB広告を配信しプロモーションを行う。	
事業名	青葉山公園を活用した交流促進（伊達口マネスク等）	②
期間	令和5年度～	
事業概要	青葉山公園追廻地区の開園とともに開所した公園センター「仙臺緑彩館」に、仙台を代表する祭りである「仙台七夕まつり」の七夕飾りと、仙台・青葉まつりの山鉦、仙台市の伝統工芸品を常設展示した。また、映像とパフォーマンスを組み合わせ、伊達政宗公の生涯を描いた、演舞ショー「伊達口マネスク」を制作・公演した。	
令和6年度の取り組み予定	「仙臺緑彩館」にて、演舞ショー「伊達マネスク」を公演予定	
事業名	仙台観光アンバサダー	②
期間	平成22年度～	
事業概要	仙台市の魅力を広く国内外に紹介し、市のイメージアップおよび観光振興にご協力いただくもの。活動内容は、市が制作する観光パンフレットや観光プロモーション映像への出演など。任期は2年間。	
令和6年度の取り組み予定	引き続き本市のイメージアップおよび観光振興にご協力をいただき、観光ポスターの掲出やガイドブックの配布を行う。	
事業名	仙台観光特使	②
期間	令和5年度～	
事業概要	本市にゆかりのある、漫画・アニメのキャラクターや団体、映画の登場人物等に委嘱し、本市の観光PRにご協力いただくもの。新たな層にも本市の認知度拡大を図ることを目的に新設した。	
令和6年度の取り組み予定	令和5年度に委嘱した『ハイキュー!!』のキャラクターへ、新たに2名（月島、山口）特使を委嘱するとともに、8月5日（月）、作品の中で月島が就職したとされる仙台市博物館に2名の特使就任記念モニュメントを設置し、本市への誘客拡大および市内の周遊促進をはかる。	

【取組番号】について

圏域の施策の方向性及び取組内容					
①	圏域観光の展開において、観光関連事業者、交通インフラ関係者及び行政同士が情報共有、意見交換及び協働等連携を実施する仕組の構築。	③	観光客のニーズや嗜好の把握と、得られた情報を圏域で共有し、多様な観光客毎に訴求する方法で情報発信を行うなど戦略的に活用する。また、SNS等を活用するにはその機能・特性を活かし情報発信を行う。	⑤	県外・国外からの観光客復活に向けて、圏域内の観光資源とその安全・安心に関する情報発信を継続するとともに、その情報は高品質かつタイムリーなものとする。
②	観光資源の発掘・磨き上げ・PR及びこれら観光資源と連携したスタンプラリーやテーマ性を持たせた情報発信を包含し「面」としてマイクロツーリズムを展開する。	④	観光を軸とする「仙山交流」のネットワークを活用した取組を再開し交流人口・関係人口の拡大とともに、各市町村の特色ある他分野・異業種連携も視野に入れ観光資源の高付加価値化を図る。		

【仙台市：続き】

事業名等	内容等	取組番号
事業名	MICEコンテンツ造成	②
期間	R4年度～	
事業概要	エクスカージョン、テクニカルビジット、ユニークベニュー、企業研修等、魅力的なMICEコンテンツを施設と協力して造成する。造成したMICEコンテンツは仙台観光国際協会のHPに掲載するなど、実際に使用してもらえるよう広報を行う。	
令和6年度の取り組み予定	コンベンションビューロー・大学・旅行会社・会議運営会社等と連携しながら、仙台圏域における魅力的な施設のコンテンツ造成に取り組む。また、造成後のコンテンツ利用の増加に繋がるよう、広報の方法を検討する。	
事業名	観光デジタルマーケティング	③
期間	令和3年度～	
事業概要	各種データの取得・分析により観光客の実態を的確に捉え、最適な施策の立案・実施やその効果測定を行うもの。	
令和6年度の取り組み予定	公益財団法人仙台観光国際協会と連携し、観光客の旅行動態を分析し観光戦略の策定等に役立てるとともに、市の施策や地域イベントにおける効果検証を行い、次年度の実実施計画の参考に活用していく。	
事業名	デジタルマーケティング	③
期間	R4年度～	
事業概要	本市が運営する外国語観光WEBサイト「Discover SENDAI」やSNSのアクセス分析、口コミ・トレンド分析や東北観光DMPや各種オープンデータ等を活用し、複雑・多様化する旅行者に効果的なデジタルプロモーションを実施し、本市の認知度向上を図るとともに、結果に基づいてWEBページの改修や広告手法の検討を行う。	
令和6年度の取り組み予定	15本のショート動画を作成し当課運営のSNSに掲載することで、新たなファンの獲得やDiscover Sendaiへの誘引に繋げる。	
事業名	SNS・メールマガジンを活用した情報発信業務	③
期間	H24年度～	
事業概要	本市の海外観光客向けSNS等を運用する。個人観光客や海外旅行エージェントを対象に多言語での情報発信を行い、リアルタイムのイベント情報やライブ配信等を含む最新の観光情報の拡散や旅行機運の醸成を図り、仙台エリアへの誘客に繋げる。	
令和6年度の取り組み予定	昨年度の投稿やメルマガに対する反応を基に、引き続きニーズに沿った情報の発信に努める。各市場担当や経済局とも連携しながら多様な情報を発信していく。	
事業名	仙山観光交流促進	④
期間	平成28年度～	
事業概要	仙台市と山形市の連携協定に基づき、両市の観光資源の活用による魅力の拡大、さらなる誘客促進に取り組むもの。	
令和6年度の取り組み予定	両市におけるイベントでの交流促進を継続するとともに、首都圏等の域外からのさらなる観光誘客促進と、コロナ禍で疲弊した観光及び地域産業の回復を図ることを目的とし、旅行目的地化されるためのプロモーションイベントを実施する。 また、地域で連携する関係性・枠組みを構築し、エリア一体となった取り組みを進めていくため、仙台北保温泉・仙台北作温泉・山寺といった地域同士の情報交換や意見交換を行う「意見交換会」を定期的開催する。	

事業名等	内容等	取組番号
事業名	市長トップセールス	④
期間	R5.11.2～11.3	
事業概要	仙台市の重点市場であるタイ・台湾を中心に、市長（または副市長）をトップとした本市独自の現地セールスを実施し、現地関係機関訪問や地元観光事業者と連携した商談会を開催し、仙台・東北のPRを図る。	
令和6年度の取り組み予定	重点市場であり、かつ定期直行便再開を目指すタイについてはR6年度も継続してトップセールスを実施する。また、R6年度夏季のチャーター便運航が決定し、定期直行便就航への期待が高まる香港については、新たにトップセールスを実施し、現地関係機関訪問や地元観光事業者と連携し、仙台・東北のPRを図る。	
事業名	WEB（Discover SENDAI）プロモーション	⑤
期間	H27年度～	
事業概要	外国人観光客の誘客を図ることを目的として、本市の外国語観光情報ウェブサイト「Discover SENDAI」を活用し、仙台及び仙台近郊の観光、食、歴史、文化等の観光資源の魅力を、5言語（英語・簡体字・繁体字・韓国語・タイ語）で発信する。	
令和6年度の取り組み予定	当課で運営している外国人向けSNSアカウントでの情報発信と連携し、WEBサイトとSNSでの情報発信を効果的に組み合わせたデジタルプロモーションを引き続き行っていく。	

【塩竈市】

事業名等	内容等	取組番号
事業名	塩竈市観光物産協会助成事業	②
期間	平成2年度～	
事業概要	塩竈市観光物産協会の運営を補助することで、塩竈の知名度・イメージアップや観光客誘致、まちなかの回遊性向上による観光産業の活性化と賑わい創出を図る。また、観光客数や交流人口の増加を図るため、多様な観光資源の開発や磨き上げ、発掘を図る。	
R6年度の取組	観光物産協会主催イベント	
事業名	観光振興ビジョン推進事業	③
期間	平成30年度～令和7年度	
事業概要	平成29年度策定の「塩竈市観光振興ビジョン」に基づき、計画実現のために設定した目標の達成状況を検証する。	
R6年度の取組	観光消費額アンケート調査	
事業名	地域間交流事業	④
期間	平成16年度～	
事業概要	山形及び仙台的両地域の資源を活かし、調和のとれた豊かな仙山生活圏の確立を図る地域間交流事業「仙山交流」事業の一環として、塩竈市の「寿司」と山形県村山市の「そば」を中心とした相互交流を行っている。	
R6年度の取組計画	・塩竈みなと祭に村山市が参加、特産品販売。 ・村山市の「徳内まつり」及び「産業まつり」に塩竈市が参加し、「よしこの塩竈」の踊り披露や地場産品のPRを行う。 ・村山市のそば街道と塩竈市の寿司海道の協働事業を行う。	

【取組番号】について

圏域の施策の方向性及び取組内容				
①	圏域観光の展開において、観光関連事業者、交通インフラ関係者及び行政同士が情報共有、意見交換及び協働等連携を実施する仕組の構築。	③	観光客のニーズや嗜好の把握と、得られた情報を圏域で共有し、多様な観光客毎に訴求する方法で情報発信を行うなど戦略的に活用する。また、SNS等を活用する際にはその機能・特性を活かし情報発信を行う。	⑤ 県外・国外からの観光客復活に向けて、圏域内の観光資源とその安全・安心に関する情報発信を継続するとともに、その情報は高品質且つタイムリーなものとする。
②	観光資源の発掘・磨き上げ・PR及びこれら観光資源と連携したスタンプラリーやテーマ性を持たせた情報発信を包含し「面」としてマイクロツーリズムを展開する。	④	観光を軸とする「仙山交流」のネットワークを活用した取組を再開し交流人口・関係人口の拡大とともに、各市町村の特色ある他分野・異業種連携も視野に入れ観光資源の高付加価値化を図る。	

【名取市】

事業名等	内容等	取組番号
事業名	サイクルツーリズム推進事業	②
期間	令和3年度～	
事業概要	サイクリスト及びサイクリング関心層を対象に、観光スポットを周遊する動機付けとなるようなイベントを実施し、サイクルツーリズムを推進する。	
R6年度の取組計画	これまでは市内の観光スポットを巡るイベントとしていたが、今年は近隣の市町の観光施設をスポットとして広域を巡るイベントとし、より広い範囲における観光周遊を促進する事業としていく。	
事業名	名取・仙台沿岸部周遊キャンペーン事業	②
期間	令和6年度	
事業概要	名取市内に点在する観光施設の往来を活性化させ、仙台沿岸部を合わせたエリアを周遊・体験してもらうことで、市内外からの観光需要を取り込み、名取市の魅力を発信する。	
R6年度の取組計画	仙台市で実施している「せんだい海手線ループバス」と連携し、各観光施設に設置された謎を解きながらエリアを周遊するイベントを開催予定。	

【岩沼市】

事業名等	内容等	取組番号
事業名	ラーメン激戦区岩沼	②
期間	令和2年度～	
事業概要	市の飲食業の中心である「ラーメン」を活用して、市内ラーメン店の店主おすすめの一杯を紹介する「いわぬまラーメンマップ」を作成し、市外からの誘客を図る。	
R6年度の取組計画	8月から10月にかけてマップの時点修正を行い、リアルタイムに近い情報を発信する。	
事業名	岩沼タイフェア	②
期間	令和6年度	
事業概要	タイのプロサッカーチーム「バンコクFC」の来市に合わせて、市観光物産協会主催で本格料理やタイをイメージした創作料理をフェア期間中に提供するイベントを実施することで、市内におけるインバウンドの機運醸成を図る。	
R6年度の取組計画	市観光物産協会と連携して事業の実施、SNSを活用した情報発信を行う。	
事業名	名亘地場産業振興協議会	②
期間	通年	
事業概要	名亘地域2市2町（名取市・岩沼市・亘理町・山元町）が一体となり、地域の豊富な資源から生まれる地場産品の販路拡大を図るとともに郷土性豊かな商品の創出と地場産業関係者の教育及び支援を行うことにより、地場産業の活性化を推進するもの。	
R6年度の取組計画	・サイクリングエイドステーションの設置 ・JAFスタンプラリー開催（12月頃～） ・構成市町のイベントへの相互出店 ・名亘地域パンフレットの作成 ・人材育成講習会の開催	
事業名	観光パンフレット作成事業	③
期間	平成29年度～	
事業概要	市内の観光スポットや飲食店等をまとめた観光パンフレットを作成する。	
R6年度の取組計画	市のマスコットキャラクター「岩沼係長」のSNSと連携し、観光情報の拡散を継続する。前年度以前の取組や令和6年度事業の成果等を基に、パンフレットの多言語化を検討する。	
事業名	SNSを活用した情報発信	⑤
期間	平成29年度～	
事業概要	岩沼係長のSNS(X、Instagram)を用いて市内の観光スポット、イベント及びグルメ等の情報を、画像や動画と一緒に発信する。	
R6年度の取組計画	1年を通して、市内の各事業者と連携して情報収集し、正確かつ魅力的な情報となるよう見せ方を検討した上で発信する。	

【富谷市】

事業名等	内容等	取組番号
事業名	スイーツフェア事業	②
期間	平成22年～	
事業概要	市内スイーツ専門店及び市内パン専門店において市の特産品(ブルーベリー・シャインマスカット・イチジク・ハチミツ)を用いたスイーツを販売することで、市内の一次産品の知名度や価値を高める。加えて、市内外の方々に食してもらい、特産品としての拡大効果をねらうもの。	
R6年度の取組計画	特産品であるブルーベリーの生産量と販路拡大を図るため、15回目となるブルーベリースーツフェアを7月に開催した。市内スイーツ店13店舗が参加し、各店舗を周遊するスタンプラリーを同時開催した。	
事業名	富谷宿観光交流ステーション事業	③
期間	令和3年度～	
事業概要	奥州街道宿場町「富谷宿」の開宿400年記念にオープンした富谷宿観光交流ステーション「とみやど」は観光交流の拠点として、これまで約50万人の方にご来場いただいた。各テナント、飲食店などへの集客に加え、週末のイベント時にSNSを活用して集客を行うもの。	
R6年度の取組計画	各テナントの情報発信に加え、週末に開催されるイベントの告知でSNSを活用している。ワークショップなど人数制限があり、速効性を求めるものはLINEを活用し、大型イベントの告知やイベント後の実績などを掲載する場合にはインスタグラムを活用している。	
事業名	TikTokでの情報発信	③
期間	令和6年度～	
事業概要	EMPOWER MIYAGI 2024 FESに向けて、富谷市の魅力をTikTokを活用して発信するもの。	
R6年度の取組計画	6月～7月までの期間、とみやど・大亀山森林公園・富谷市のはちみつなどを中心に動画を作成。TikTokチームとして、アカウントを作成し、PR。	

【亘理町】

事業名等	内容等	取組番号
事業名	わたり温泉鳥の海民間活力導入事業	①
期間	平成28年度～令和7年度	
事業概要	ホテルなどの運営実績のある民間事業者の運営により、利用者に対するサービス向上並びに経費の削減を図る。	
R6年度の取組計画	ホテル佐勘による指定管理を継続して実施し、サービス向上に努めていく。	
事業名	観光振興対策事業	②
期間	平成28年度～令和7年度	
事業概要	観光関係当事者と密接な連携をとり、観光事業の発展、観光客の誘致を図るため観光宣伝の効用に努め、観光開発の助長を促進し、併せて地方文化の向上に資しかつ、産業経済の進展に寄与する。（亘理町観光協会補助金）	
R6年度の取組計画	・地場産品等の宣伝PR ・はらこめしDEスタンプラリー2024 東北未来芸術花火と連動を行う計画 ・わたりめぐりフォトコンテスト ・イベント等の出店 ・震災語り部会事業 ・レンタサイクル事業 5 バーチャルツアーのリスト追加対象として検討中	

【取組番号】について

圏域の施策の方向性及び取組内容				
①	圏域観光の展開において、観光関連事業者、交通インフラ関係者及び行政同士が情報共有、意見交換及び協働等連携を実施する仕組の構築。	③	観光客のニーズや嗜好の把握と、得られた情報を圏域で共有し、多様な観光客毎に訴求する方法で情報発信を行うなど戦略的に活用する。また、SNS等を活用する際にはその機能・特性を活かし情報発信を行う。	⑤
②	観光資源の発掘・磨き上げ・PR及びこれら観光資源と連携したスタンプラリーやテーマ性を持たせた情報発信を包含し「面」としてマイクロツーリズムを展開する。	④	観光を軸とする「仙山交流」のネットワークを活用した取組を再開し交流人口・関係人口の拡大とともに、各市町村の特色ある他分野・異業種連携も視野に入れ観光資源の高付加価値化を図る。	

【巨理町：続き】

事業名等	内容等	取組番号
事業名	巨理町観光ガイドブック作成事業	③
期間	平成28年度～令和7年度	
事業概要	巨理町の魅力を発信するため、観光スポットや特産品、店舗を紹介する観光ガイドブックを作成する。	
R6年度の取組計画	令和6年度版35,000部作製（令和5年度事業）	④
事業名	地域活性化イベント事業	
期間	平成28年度～令和7年度	
事業概要	本町の歴史文化的背景から生み出された地域文化や郷土料理などを通してイベントを開催し、地域間交流を深めるとともに、農・水・商工業者が一体となって地場産品の研究開発と育成に努めながら地域活性化を図る。（巨理町観光協会補助金）	
R6年度の取組計画	荒浜海水浴場開設（7/13～8/12） わたりふるさと夏まつり（8/15） 荒浜漁港水産まつり（10/19） 伊達なわたりまるごとフェア（R7.3.9） ※仙山交流事業関係の出店者募集予定	
事業名	地域資源”まちの魅力”データベース化事業	⑤
期間	平成28年度～令和7年度	
事業概要	”地域資源”の発掘・開発・整理を行い、REブランディングによる魅力を高め、対外的な情報発信等の活動を行うため、地域資源の掘り起こしの成果や地域性、人などを「わたりのブランド」として、地域内外の個人や企業向けにも活用できる素材・資料に整理し、新たなひとの流れを呼び込み、まちの賑わい創出を新しい形で図る必要があり、地域資源を発信し周遊を促す。	
R6年度の取組計画	観光周遊サイト「ぶらっとわたり」運用 および多言語化対応（英語、繁体字、簡体字、韓国語、タイ語） バーチャルツアーのリスト追加を検討中 レンタサイクル	

【山元町】

事業名等	内容等	取組番号
事業名	みやぎ蔵王ハーモニー花回廊推進協議会	①
期間	通年	
事業概要	みやぎ蔵王を背景とした花風景と観光を結びつけるとともに、県南地域に点在する庭園管理者等が一体となって連携を図ることにより県南エリアの認知度や交流人口の拡大を図り、ガーデンツーリズムの促進と地域の活性化を図るもの。	
R6年度の取組計画	・モニターツアーの実施（2回） ・キッチンカーキャラバンの実施 ・他地域の視察 ・ワーキンググループの開催	②
事業名	名巨地場産業振興協議会	
期間	通年	
事業概要	名巨地域2市2町（名取市・岩沼市・巨理町・山元町）が一体となり、地域の豊富な資源から生まれる地場産品の販路拡大を図るとともに郷土性豊かな商品の創出と地場産業関係者の教育及び支援を行うことにより、地場産業の活性化を推進するもの。	
R6年度の取組計画	・サイクリングエイドステーションの設置 ・JAFスタンプラリー開催（7月中旬～） ・構成市町のイベントへの相互出店 ・名巨地域パンフレットの作成 ・人材育成講習会の開催	

【松島町】

事業名等	内容等	取組番号
事業名	教育旅行誘致事業	②
期間	通年	
事業概要	教育旅行を誘致するため、ワークブックを使ったSDGsや探究学習をテーマとしたコンテンツ整備、観光関連事業者等と連携した受入体制の整備、旅行会社や教育機関等へのセールス活動を行う。	
R6年度の取組計画	・ワークブックを用いて教育旅行会社や教育機関へのセールス活動の実施 ・町内事業者と連携した教育旅行向けコンテンツの整備	③
事業名	滞在型観光推進パンフレット作成業務及び観光誘致事業	
期間	R6年度	
事業概要	広域周遊を見据えた「滞在型の松島観光」を提案することを目的とし、多様なターゲットに訴求する観光素材をバランス良く掲載したパンフレットを作成する。紙ベースとデジタル双方で広くPRを行う	
R6年度の取組計画	・パンフレットの作成 ・デジタル媒体での情報発信	⑤
事業名	外国人向け情報発信事業	
期間	通年	
事業概要	外国人観光客誘客促進のため、外国人向けSNS「Visit Matsushima」（松島町公式Facebook）を活用し、町内の観光情報等を発信する。	
R6年度の取組計画	町内で行われるイベント情報やおすすめ観光スポット情報の外国人向け発信(英語)	

【利府町】

事業名等	内容等	取組番号
事業名	観光周遊事業	②
期間	R6年度	
事業概要	東部地区の観光回遊性向上を図る移動手段として、電動キックボードを活用した実証実験	
R6年度の取組計画	東部地区のキックボード実証実験（6/1～12/18）	

【大和町】

事業名等	内容等	取組番号
事業名	オートキャンプ場利用者温泉利用券補助事業	②
期間	R6(4月～12月)	
事業概要	四十八滝運動公園オートキャンプ場の利用者に温泉利用券、レンタサイクル利用無料券を配布。加えてキャンペーン期間中はキャンプ場利用料を半額とし、大和町の魅力である自然豊かな南川ダム周辺での観光を楽しんでいただき、観光誘客を図るもの。	
R6年度の取組計画	実施中。	②
事業名	大和町観光PRバスツアー	
期間	H28～	
事業概要	特色ある大和町の魅力を町内外の方に知っていただくとともに、特産品の販路拡大及び情報発信を目的とし町内事業所及び施設を巡るバスツアーを実施。	
R6年度の取組計画	工場見学、イベントへの参加など、前年から変化をつけたテーマを設定し、継続して実施予定。	

【取組番号】について

圏域の施策の方向性及び取組内容				
①	圏域観光の展開において、観光関連事業者、交通インフラ関係者及び行政同士が情報共有、意見交換及び協働等連携を実施する仕組の構築。	③	観光客のニーズや嗜好の把握と、得られた情報を圏域で共有し、多様な観光客毎に訴求する方法で情報発信を行うなど戦略的に活用する。また、SNS等を活用するにはその機能・特性を活かし情報発信を行う。	⑤ 県外・国外からの観光客復活に向けて、圏域内の観光資源とその安全・安心に関する情報発信を継続するとともに、その情報は高品質且つタイムリーなものとする。
②	観光資源の発掘・磨き上げ・PR及びこれら観光資源と連携したスタンプラリーやテーマ性を持たせた情報発信を包含し「面」としてマイクロツーリズムを展開する。	④	観光を軸とする「仙山交流」のネットワークを活用した取組を再開し交流人口・関係人口の拡大とともに、各市町村の特色ある他分野・異業種連携も視野に入れ観光資源の高付加価値化を図る。	

【大和町：続き】

事業名等	内容等	取組番号
事業名	たいわ旅フォトコンテスト	③
期間	R5～	
事業概要	大和町で撮影した写真をInstagramに指定のハッシュタグをつけて投稿してもらう。「大和町で撮影した写真」を条件にすることで、大和町への誘客及び参加者のアカウントを通じて情報発信を行う。	
R6年度の取組計画	昨年同様、大和町で撮影した写真をInstagramに指定のハッシュタグをつけて投稿してもらうという内容で実施予定。	

【大郷町】

事業名等	内容等	取組番号
事業名	観光物産PR事業	②
期間	毎年	
事業概要	各種イベント等に出展し、観光スポットの紹介、地場産品の紹介・販売等を行い、認知度の向上、交流人口の拡大と地場産品の販売促進を図る。	
R6年度の取組計画	町主催イベントや町内事業所、宮城県、関係団体主催のイベントに参加し、観光PRや地場産品販売等を行う。	
事業名	美味しい！楽しい！大郷町発行事業	②
期間	令和3年8月～	
事業概要	地域の活性化と交流人口増加を目的とし、大郷町のイベントや特産品、観光スポット紹介、事業者等の情報を広く発信するため町内観光チラシを作成し、町内全世帯と公共施設等で配布している。年間5回程度発行し、町HP、常のモロSNSにも掲載。	
R6年度の取組計画	年間5回発行予定。	
事業名	大郷町観光PRキャラクター常のモロ公式SNS	③
期間	令和元年6月～	
事業概要	Instagram及びXを使い、大郷町内の観光情報や商品紹介、イベントへの出店情報、年中行事に合わせた町内の情報などを発信し、町内外へ本町のPRと事業周知を行う。	
R6年度の取組計画	毎日更新を目標とし情報発信する。また、フォロワーを増やすためにイベントでのPR等を行う。	
事業名	観光パンフレット更新事業	③
期間	令和6年4月～令和6年12月	
事業概要	令和3年度作成の町の観光パンフレット及び令和元年度作成の支倉常長パンフレットの一部分を更新し、町外からの観光誘客を図る。	
R6年度の取組計画	パンフレット2種の情報を最新のものに更新し、各施設の配架やイベント時配布等を行う。	